

【論文等】

◆ 著書（和文）（平成 27 年 4 月～平成 29 年 6 月）

◇ 平成 27 年度

1. 今村知明、高谷幸、赤羽学、神奈川芳行、鬼武一夫、森川恵介、長谷川専、山口健太郎、池田佳代子.
食品防御の考え方とその進め方～よくわかるフードディフェンス～.
今村知明 編著. 2015 Apr; p.1-243 全文.
2. 福山麻里.
第 16 章 医療の質と安全 1 手術室における安全管理 2 手指衛生のガイドライン.
編集：川口昌彦, 古家 仁. チーム医療による周術期管理まるわかり ～安全で質の高い術前術後管理を行うための、チーム内の役割と連携～. 2015 Jun; p.236-241.
3. 今村知明.
第 17 章 手術と経営 1 病院経営の基礎 2 手術と病院経営.
編集：川口昌彦, 古家 仁. チーム医療による周術期管理まるわかり ～安全で質の高い術前術後管理を行うための、チーム内の役割と連携～. 2015 Jun; p.246-253.
4. 勝村久司、前村聡、篠原聖二、北田淳子、岡本左和子、石川寛俊、原昌平.
IV なぜオネストトーキングが重要なのか.
編者：医療情報の公開・開示を求める市民の会 監修：石川寛俊. どうなる！ どうする？ 医療事故調査制度. 2015 Oct; p.67-84.
5. 今村知明、神奈川芳行 他.
【第 2 版】医薬品・医療機器の安全対策 食品保健.
医療情報科学研究所 編集. 公衆衛生がみえる 2016-2017. 2016 Mar; p.84-85, p.304-321.

◇ 平成 28 年度

1. 翻訳：大西弘高、岡本左和子 他.
第 5 章 10 代のニキビ：価値の視野を広げる VBP の要素その 2：価値に関する推論.
監修：大西弘高、尾藤誠司. 価値に基づく診療 — VBP 実践のための 10 のプロセス — 原著タイトル：Essential Values-Based Practice : Clinical Stories Linking Science with People. 2016 May; p.71-83.
2. 岡本左和子（翻訳） 原書編集：Susan B. Frampton /Patrick A. Charnel 訳：平原 憲道／和田 ちひろ.
11 章 患者中心のケアモデルにおける医師-患者の関係.
「患者中心」で成功する病院大改造 医療の質を向上させる 15 章. 2016 Jun; p.213-230.
3. 著者 ローズマリー ギブソン（著者） ジャナルダン プラサド（著者） 岡本 左和子（翻訳）.
治療のわな「やりすぎ医療」をなくすために医師と患者でできること.
2016 Jul; 全文.

4. 編：今村知明 著：赤羽学、神奈川芳行、山口健太郎、池田佳代子、名倉卓、南谷怜、一蝶茂人、高谷幸、山本茂貴、鬼武一夫。
実践！ フードディフェンス 食品防御対策ガイドライン準拠。
編：今村知明。 2016 Jul; 全文。
5. 監修：今村知明、池田俊也、長谷川友紀 編集：小林美亜、瀬戸僚馬、野田龍也。
地域医療構想と地域包括ケアの全国事例集。
編集：今村知明。 2016 Nov; 全文。